

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第6回仙台国際音楽コンクール 【開催日程】ヴァイオリン部門:2016.5.21(土)~6.5(日) ピアノ部門:2016.6.11(土)~6.26(日)

第6回仙台国際音楽コンクール出場者募集が始まりました。

第6回仙台国際音楽コンクールの課題曲や審査委員が公式サイト等で公表され、出場者募集受付が開始されました。

また、1月22日に東京ミッドタウンを会場に音楽関係者を対象とした開催発表記者会見が行われ、多くの報道陣に出席いただきました。

当日は、稲葉信義組織委員会副会長(仙台市副市長)をはじめ、海老澤敏運営委員長、堀米ゆず子ヴァイオリン部門審査委員長、野島稔ピアノ部門審査委員長が登壇。

はじめに、稲葉副会長より、震災後も多くの仙台市民が音楽の力により勇気付けられてきたことと、皆様からのご支援に対するお礼の言葉が、続いて海老澤運営委員長からは、このコンクールが世界の国際音楽コンクールの中でも重要な位置にあることを実感していること、さらにこのコンクールが新たな局面を迎えているという期待などが語られました。

また、新たにヴァイオリン部門審査委員長に就任した堀米ゆず子審査委員長、ピアノ部門の野島稔審査委員長より、第6回コンクールの課題曲の構成や審査委員について説明がされました。

課題曲については特に、ヴァイオリン部門のセミファイナルでシューマンのヴァイオリン協奏曲を、ピアノ部門のセミファイナルでベートーヴェンのピアノ協奏曲3番か4番を必ず演奏していただくことになっており、このような課題曲の構成はあまりおこなわれないが、これらの作品の深い部分まで勉強し取り組んでいただくことは、若い演奏家が音楽を学ぶ上で重要なことだと考えているという、今回の選曲に込められた意図などが語られました。

第6回コンクールは2016年5月21日からヴァイオリン部門が、6月11日からピアノ部門が開催されます。

申込み締め切りは2015年11月16日です。このコンクールに多くの若い演奏家たちが挑戦してくれることを期待します。



第6回仙台国際音楽コンクール開催概要

- ・開催部門：ヴァイオリン部門／ピアノ部門
- ・開催期間：2016年5月21日(土)～6月26日(日)
- ・会場：日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)
- ・出場資格：1988年1月1日以降に出生した者
- ・運営委員長：海老澤 敏
- ・審査委員長：堀米 ゆず子(ヴァイオリン部門)、野島 稔(ピアノ部門)
- ・課題曲：協奏曲を中心に構成
- ・出場申込締切：2015年11月16日(月) 消印有効
- ・審査構成：コンクールは予選、セミファイナル及びファイナルの各審査段階で構成する。コンクールの出場者を決定するために、書類及びDVDまたは動画データによる予備審査を行う。
- ・オーケストラ：【ヴァイオリン部門予選】
仙台フィルハーモニー管弦楽団と山形交響楽団による室内アンサンブル
【両部門セミファイナル、ファイナル】
仙台フィルハーモニー管弦楽団
- ・指揮者：広上淳一(ヴァイオリン部門)、パスカール・ヴェロ(ピアノ部門)

スケジュール

◆ ヴァイオリン部門日程

予選	2016年5月21日(土)～5月23日(月) [独奏・室内アンサンブルとの共演]
セミファイナル	2016年5月27日(金)～5月29日(日) [オーケストラとの共演]
ファイナル	2016年6月2日(木)～6月4日(土) [オーケストラとの共演]
入賞者記念 ガラコンサート	2016年6月5日(日) [オーケストラとの共演]

◆ ピアノ部門日程

予選	2016年6月11日(土)～6月13日(月) [独奏]
セミファイナル	2016年6月17日(金)～6月19日(日) [オーケストラとの共演]
ファイナル	2016年6月23日(木)～6月25日(土) [オーケストラとの共演]
入賞者記念 ガラコンサート	2016年6月26日(日) [オーケストラとの共演]